「行動促進フォーラム」

提案者募集案内

みんなの知恵と強みをつないで、省エネ・再エネ住宅をもっと広げよう

技術・事例・実務ノウハウや、分野を超えた連携アイデアを募集します。

1　開催趣旨

東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームには、住宅・建築・設備・不動産など、さまざまな分野の団体が参加しています。

一つの分野だけでは解決が難しい課題であっても、それぞれの団体・事業者が持つ知見、技術、サービスやネットワークを組み合わせることで、新たな取組や展開につながる可能性があります。

本フォーラムでは、プラットフォーム参加団体の会員事業者等から、自らの取組や強み、現在感じている課題、今後広げていきたいアイデアをご提案いただきます。提案後は、ファシリテーターを交えた参加者等との意見交換を行い、他分野の視点やアイデアを取り入れながら、新たな事業者間連携の可能性を探ります。

また、提案内容は、令和 9 年 2 月に予定している都民向けイベントにおいて、パネルやチラシ等で発信する予定です。

2　募集対象

- 東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム参加団体の会員事業者等
- 住宅の省エネ・再エネ化の促進につながる技術、サービス、取組事例、実務ノウハウ又は連携アイデアを有する団体・事業者

3　募集する提案

完成された連携案や新規事業計画である必要はありません。次のような流れで、自団体・自社の取組や、他分野との連携により広げていきたいことをご提案ください。

提案の流れ	記載・発表いただきたい内容
① 課題認識	省エネ・再エネ住宅の普及を進める上で、どのような課題を感じているか
② 自分たちの強み	課題に対して、自団体・自社にはどのような取組、技術、事例、知見があるか

提案の流れ	記載・発表いただきたい内容
③ もっと広げたいこと	現在の取組を、今後どのような対象・地域・場面へ展開したいか
④ 連携のアイデア	他分野の団体・事業者と、どのような連携ができると考えるか

「自分たちはここまでできる。ほかの分野とつながれば、もっとできるかもしれない」という段階の提案も歓迎します。

4　募集テーマ

テーマ	提案例
01　既存住宅の省エネ改修	住みながらできる改修、戸建・マンションの省エネ改修、施工上の工夫など
02　費用の壁を越える取組	コスト低減、補助制度の活用、段階的改修、費用対効果の見える化など
03　消費者への効果的な伝え方	体感、相談、営業・普及啓発、省エネ効果の見える化など
04　分野を超えた連携	窓×外壁、管理×施工、再エネ×構造など、異なる分野が連携する取組
05　住宅の機会を捉えた省エネ	住宅の売買、リフォーム、計画修繕、設備更新等を契機とする省エネ化
06　新技術・製品・サービス	再エネ、高効率設備、新工法、測定・評価、デジタル技術等を活用した取組

上記に限らず、省エネ・再エネ住宅の普及につながる提案を幅広く募集します。

5　提案いただくメリット

自団体・自社の取組を知ってもらえる　技術、事例及び実務ノウハウを、幅広い住宅関係団体・事業者に紹介できます。

新たなアイデアや視点が得られる　ファシリテーターや参加者との意見交換を通じて、自団体・自社だけでは気付きにくい展開の可能性を探ります。

異なる分野との連携につながる　他分野の団体・事業者との接点をつくり、新たな取組や事業者間連携につなげます。

都民への発信につながる　提案内容をパネルやチラシ等に整理し、都民向けイベントで発信します。

6　当日の進め方

フォーラムは、単に提案内容を発表する場ではありません。テーマごとに提案と意見交換を実施し、提案内容を深掘りしながら、連携の可能性を探ります。

① 提案	1 者 10 分程度。課題、自団体・自社の強み、もっと広げたいこと、連携のアイデア等をご紹介ください。
② 深掘り・意見交換	ファシリテーターが提案のポイントや論点を整理し、参加者と意見交換を行います。
③ 事業者連携	意見交換や参加者アンケート等を踏まえ、連携意向がある事業者等について、東京都が必要なコーディネートを行います。
④ 都民への発信	提案内容や意見交換から得られた知見を整理し、都民向けイベント等で発信します。

7　ファシリテーター

株式会社リフォーム産業新聞社　福田 善紀 氏〔予定〕

リフォーム業界の取材経験を生かし、提案のポイントや可能性を引き出しながら、参加者との意見交換を進行します。

8　応募から当日までの流れ

STEP 1　募集案内を確認

本案内をご確認ください。

STEP 2　専用申込フォームを提出

提案の概要、現在の取組、連携してみたい内容等をご記入ください。応募時点で完成した発表資料は必要ありません。

STEP 3　提案内容を調整

採択後、運営事務局が提案内容を確認し、テーマ区分、発表内容、登壇順等を調整します。

STEP 4　発表資料を提出

事務局からご案内する期限までに、10 分程度の発表資料をご提出ください。

STEP 5　事前確認

当日の進行説明、接続確認及び必要に応じたリハーサルを行います。

STEP 6　フォーラム当日

提案発表後、ファシリテーター及び参加者との意見交換を行います。

9　開催概要

イベント名	事業者向けイベント「行動促進フォーラム」
開催方法	Microsoft Teams 等によるオンライン形式
開催時期	令和 8 年 12 月 9 日(水)〔予定〕
開催時間	13~16 時〔予定〕
提案時間	1 者 10 分程度＋テーマごとの意見交換
対象	東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム参加団体の会員事業者等
申込締切	令和 8 年 11 月 5 日（木）
応募方法	応募フォームからお申し込みください。
その他	フォーラムの開催周知並びに参加者募集は 11 月中旬を予定
問合せ先	東京都住宅政策本部 民間住宅部 計画課 脱炭素化施策推進担当 TEL：03-5320-5459 E-mail：S1090501@section.metro.tokyo.jp

10　応募・発表に当たっての留意事項

- 応募多数の場合は、テーマのバランス、提案内容の具体性、他の団体・事業者への展開可能性及び連携可能性等を踏まえて提案者を決定します。
- 応募内容について、東京都又は運営事務局から確認・調整の連絡を行う場合があります。
- 提案内容は、自社製品・サービスの紹介だけでなく、解決したい課題、取組の強み、今後広げたいこと及び連携の可能性が伝わる内容としてください。
- 発表資料の提出管理、内容確認、登壇順及び当日の進行に係る調整は、運営事務局が行います。

- 開催前に、提案者向けの進行説明、接続確認及び必要に応じたリハーサルを実施します。
- 当日は、運営事務局が資料投影、配信画面の切替え、時間管理及び通信トラブル対応等を行います。
- 提案資料には、第三者の著作権、肖像権、商標権、営業秘密その他の権利を侵害する内容を含めないでください。
- 当日の配信内容は記録のため録画する予定です。都民向け発信資料への掲載内容、企業・団体名及び製品名等の取扱いは、提案者と調整の上で決定します。
- 通信障害、登壇者の欠席その他の事情により、プログラム又は実施方法を変更する場合があります。

あなたの取組や強みを、次の連携につなげてみませんか。